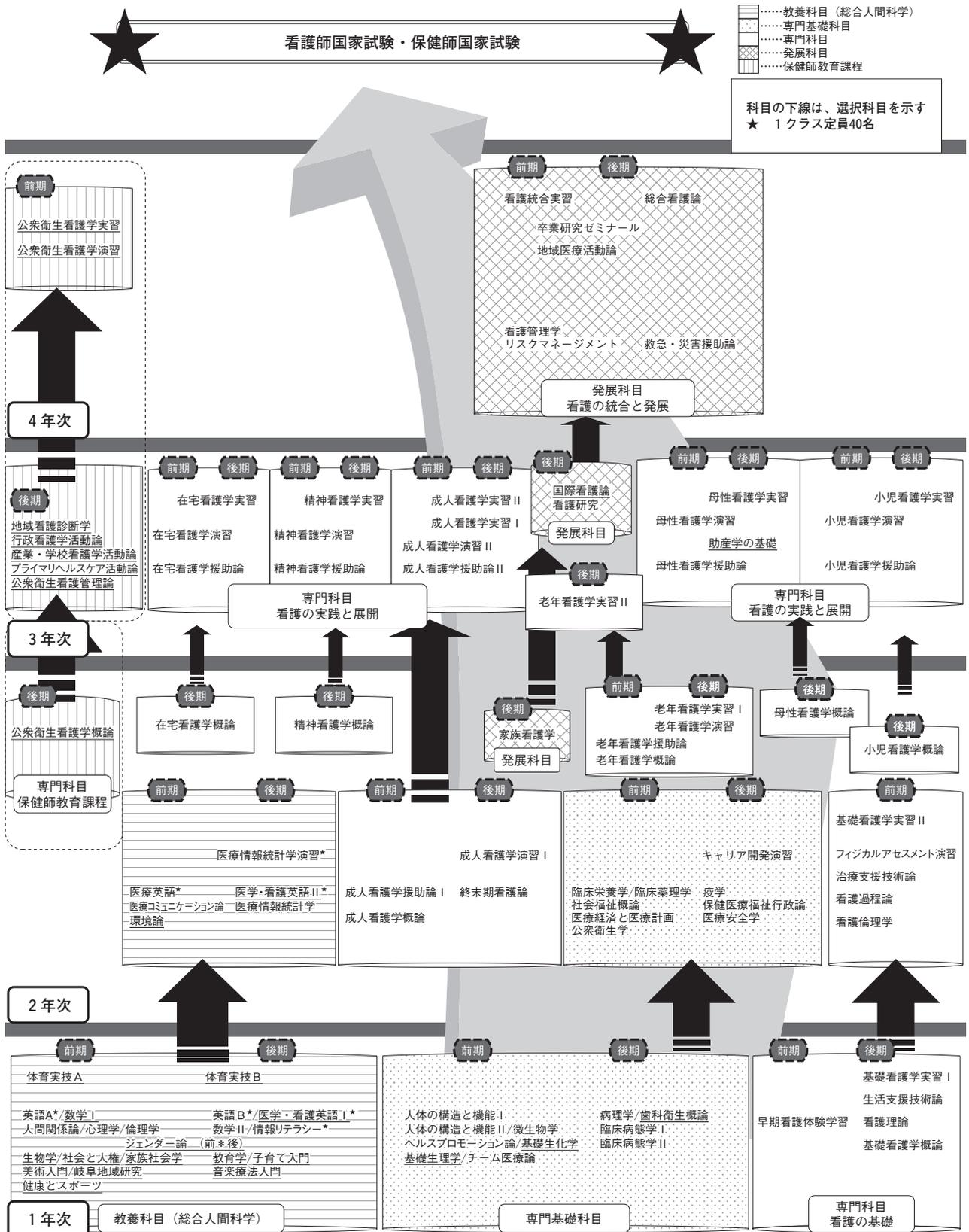


看護学部のカリキュラムツリー

カリキュラムツリーとは、学修目標を達成するために、各科目の関連性や、年次配当を図示したものです。



看護学部のカリキュラムマップ

カリキュラムマップとは、体系的な教育課程を明確化するため、学修成果の達成にどの授業科目が寄与するかを示したものです。

カリキュラム	到達目標	姿勢・態度	知識・理解・技能	関心・意欲・態度	技能・表現	思考・判断・表現
ディプロマポリシー 看護学部卒業時の到達目標	多様なリベラル・アーツ教育に基づいた、人間に対する深い洞察力と高い倫理観を持ち、生命に対する尊敬及び柔軟な思考力、徳性の涵養を身につけている。	個人、家族、地域を対象に、健康から不健康に至るあらゆる健康レベルの個人に適切に看護を専らもつための広い視野と専門的知識と専門的技術を身につけている。	保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携してチーム医療を推進し、互いの専門性を十分に活かすとともに、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を身につけている。	医師者として他者の思いや考えを理解できる力や想像力を持って、人々の身体的・精神的苦痛に寄り添うことのできる能力、及び人々の多様な価値観を尊重して、自身の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を身につけている。	専門職として自律心をもち、自己発展能力と研究の態度を身につけて看護学を体系化し発展させる能力を身につけている。	思考・判断・表現 専門職として自律心をもち、自己発展能力と研究の態度を身につけて看護学を体系化し発展させる能力を身につけている。
③	看護技術の統合的理論や次世代看護、アドハランスな地域医療活動など卒業後のシステムを卒業後への適応を促す、卒業研究セミナーを遂行し、国家資格取得を目指します。	多様なリベラル・アーツ教育に基づいた、人間に対する深い洞察力と高い倫理観を持ち、生命に対する尊敬及び柔軟な思考力、徳性の涵養を身につけている。	個人、家族、地域を対象に、健康から不健康に至るあらゆる健康レベルの個人に適切に看護を専らもつための広い視野と専門的知識と専門的技術を身につけている。	保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携してチーム医療を推進し、互いの専門性を十分に活かすとともに、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を身につけている。	医師者として他者の思いや考えを理解できる力や想像力を持って、人々の身体的・精神的苦痛に寄り添うことのできる能力、及び人々の多様な価値観を尊重して、自身の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を身につけている。	専門職として自律心をもち、自己発展能力と研究の態度を身につけて看護学を体系化し発展させる能力を身につけている。
②	専門領域ごとに多様な協力施設での実習をします。様々なライフステージの対象、異なる健康状態やその変化に応じた看護を計画的に実践することや学修に必要となる専門領域の学修を発展させます。	多様なリベラル・アーツ教育に基づいた、人間に対する深い洞察力と高い倫理観を持ち、生命に対する尊敬及び柔軟な思考力、徳性の涵養を身につけている。	個人、家族、地域を対象に、健康から不健康に至るあらゆる健康レベルの個人に適切に看護を専らもつための広い視野と専門的知識と専門的技術を身につけている。	保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携してチーム医療を推進し、互いの専門性を十分に活かすとともに、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を身につけている。	医師者として他者の思いや考えを理解できる力や想像力を持って、人々の身体的・精神的苦痛に寄り添うことのできる能力、及び人々の多様な価値観を尊重して、自身の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を身につけている。	専門職として自律心をもち、自己発展能力と研究の態度を身につけて看護学を体系化し発展させる能力を身につけている。
①	看護専門職に必要な問題解決思考プロセスを学び、基礎看護学実習で看護過程を行います。急性期の対応に必要となる看護学では、科学的根拠に基づいた看護実践を具体的に学びます。	多様なリベラル・アーツ教育に基づいた、人間に対する深い洞察力と高い倫理観を持ち、生命に対する尊敬及び柔軟な思考力、徳性の涵養を身につけている。	個人、家族、地域を対象に、健康から不健康に至るあらゆる健康レベルの個人に適切に看護を専らもつための広い視野と専門的知識と専門的技術を身につけている。	保健・医療・福祉等の分野において、他職種の人々と連携してチーム医療を推進し、互いの専門性を十分に活かすとともに、看護をより有効的に機能させ、地域社会の保健医療ニーズに適切に対応できる能力を身につけている。	医師者として他者の思いや考えを理解できる力や想像力を持って、人々の身体的・精神的苦痛に寄り添うことのできる能力、及び人々の多様な価値観を尊重して、自身の考えを相手に適切に伝えるコミュニケーション能力を身につけている。	専門職として自律心をもち、自己発展能力と研究の態度を身につけて看護学を体系化し発展させる能力を身につけている。

科目の下線は、選択科目を示す
★ 1クラス定員40名

I 看護学部の教育課程

1 看護学部学年暦

〈2020年度 学年暦〉

岐阜協立大学看護学部

■：授業日

月	日	月	火	水	木	金	土	行事等	月	日	月	火	水	木	金	土	行事等
4				1	2	3	4	3日 入学式 6,7日 オリエンテーション 7日 健康診断 10,11日 宿泊研修(看護学部) 29日 昭和の日【授業日】	10					1	2	3	
	5	6	7	8	9	10	11			4	5	6	7	8	9	10	
	12	13	14	15	16	17	18			11	12	13	14	15	16	17	
	19	20	21	22	23	24	25			18	19	20	21	22	23	24	
	26	27	28	29	30					25	26	27	28	29	30	31	
5						1	2	3日 憲法記念日 4日 みどりの日 5日 こどもの日 6日 振替休日 23,24日 五月祭	11	1	2	3	4	5	6	7	3日 文化の日 14,15日 大学祭 23日 勤労感謝の日【授業日】
	3	4	5	6	7	8	9			8	9	10	11	12	13	14	
	10	11	12	13	14	15	16			15	16	17	18	19	20	21	
	17	18	19	20	21	22	23			22	23	24	25	26	27	28	
	24	25	26	27	28	29	30			29	30						
	31																
6		1	2	3	4	5	6		12			1	2	3	4	5	9日 ☆学内ゼミナール大会 12月28日～1月4日 冬期休暇
	7	8	9	10	11	12	13			6	7	8	9	10	11	12	
	14	15	16	17	18	19	20			13	14	15	16	17	18	19	
	21	22	23	24	25	26	27			20	21	22	23	24	25	26	
	28	29	30							27	28	29	30	31			
7			1	2	3	4		18日 補講日 23日 海の日【火曜日の授業日】 24日 スポーツの日【補講日】 28～31日 前期試験日	1					1	2		1日 元日 5日 講義再開 11日 成人の日 16,17日 大学入学共通テスト 14,19～21日 補講日 25～29日 後期試験 30日 定期試験予備日
	5	6	7	8	9	10	11			3	4	5	6	7	8	9	
	12	13	14	15	16	17	18			10	11	12	13	14	15	16	
	19	20	21	22	23	24	25			17	18	19	20	21	22	23	
	26	27	28	29	30	31				24	25	26	27	28	29	30	
8							1	3日 前期試験日 1,7日 定期試験予備日 4～6日 早期看護体験学習 10日 山の日 24～28日 追再試験	2		1	2	3	4	5	6	1～15日 基礎看護学実習Ⅰ 11日 建国記念の日 22～26日 追再試験 23日 天皇誕生日
	2	3	4	5	6	7	8			7	8	9	10	11	12	13	
	9	10	11	12	13	14	15			14	15	16	17	18	19	20	
	16	17	18	19	20	21	22			21	22	23	24	25	26	27	
	23	24	25	26	27	28	29			28							
9			1	2	3	4	5	14日 前期卒業式 20日 前期終了 21日 敬老の日【授業日】 22日 秋分の日【授業日】	3		1	2	3	4	5	6	19日 卒業式 20日 春分の日 31日 学年終了・後期終了
	6	7	8	9	10	11	12			7	8	9	10	11	12	13	
	13	14	15	16	17	18	19			14	15	16	17	18	19	20	
	20	21	22	23	24	25	26			21	22	23	24	25	26	27	
	27	28	29	30						28	29	30	31				

【前期】 曜日ごとの授業最終日

月曜日：7月27日、火曜日：7月23日、水曜日：7月22日
木曜日：7月16日、金曜日：7月17日

【後期】 曜日ごとの授業最終日

月曜日：1月18日、火曜日：1月12日、水曜日：1月13日
木曜日：1月7日、金曜日：1月22日

2 年間予定表

	行事			
	1年	2年	3年	4年
4月	入学式／学部ガイダンス 受講登録・修正 保健師教育課程選択オリエンテーション プレイスメントテスト スタートアップ看護ゼミ (宿泊研修) 前期科目開講	新年度ガイダンス 受講登録・修正 前期科目開講	新年度ガイダンス 受講登録・修正 前期科目開講	新年度ガイダンス 受講登録・修正 前期科目開講 保健師教育課程集中講義 卒業研究
5月	スタートアップ看護ゼミ 五月祭	五月祭	五月祭	看護統合実習 五月祭
6月				公衆衛生 看護学実習
7月	定期試験（前期） 早期看護体験学習	定期試験（前期） 保健師教育課程選択オリエンテーション	定期試験（前期）	定期試験（前期）
8月	追・再試験（前期）	追・再試験（前期） 夏期集中講義	追・再試験（前期） インターンシップ研修（各自）	追・再試験（前期）
9月	履修登録・修正 後期科目開講	基礎看護学実習Ⅱ 履修登録・修正 後期科目開講	履修登録・修正 後期科目開講 領域別実習	履修登録・修正 後期科目開講
10月			成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ	
11月	大学祭	大学祭	大学祭 老年看護学実習Ⅱ 母性看護学実習 小児看護学実習 精神看護学実習 在宅看護学実習	大学祭 卒業研究の提出と発表会
12月				
1月	定期試験（後期）	定期試験（後期）	定期試験（後期）	国試対策直前講習
2月	基礎看護学実習Ⅰ 追・再試験（後期） アセスメントテスト	老年看護学実習Ⅰ 追・再試験（後期）	保健師教育課程集中講義 追・再試験（後期） アセスメントテスト	国家試験（看護師、保健師）
3月		保健師教育課程選抜試験	インターンシップ研修 (各自)	卒業式 国家試験合格発表

※ 2-4年次の行事の時期、詳細については、変更となる場合があります。

3 取得できる資格

看護学部の卒業要件となる科目を履修し、単位を修得することによって看護師国家試験受験資格を取得することができます。

保健師教育課程選択者は、卒業要件となる科目の単位修得に加え、保健師教育課程の単位を修得することにより保健師国家試験受験資格を取得できます。また、保健師免許取得後に養護教諭二種や第一種衛生管理者の資格を申請によって取得することができます。ただし、養護教諭二種は、卒業要件や保健師教育課程の科目外にも履修が必要な科目がありますので、資格取得を希望する人は確実に履修してください。

資格名	取得の可否
看護師国家試験受験資格	○
保健師国家試験受験資格	○（履修者のみ）
養護教諭二種 * 1	○（履修者のみ）
第一種衛生管理者 * 2	○（履修者のみ）

* 1 保健師免許取得後、各自治体の教育委員会に必要書類を提出することで取得できます。

* 2 保健師免許取得後、各自治体の労働基準監督署に必要書類を提出することで取得できます。

看護師国家試験受験資格 <国家資格>	
資格の説明	看護師は、傷病者や妊産婦の療養上の世話や診療の補助を行う医療専門職です。“人を見る”という看護師独自の視点で観察や判断をし、対象者の生命と健康的な生活を支えています。病院だけではなく、様々な場所で生活する対象者の心理面も含めた援助を行うのが主な仕事です。医療チームの一員として、専門的な知識、技術に基づいて対象者のケアや診療の介助をします。
取得方法	所定の単位を修得して卒業（見込可）すると国家試験を受験することができます。
取得後の進路	看護師国家試験に合格し、住所地を管轄する保健所を通して免許申請を行い、厚生労働省の有資格者籍簿への登録により看護師資格を取得します。臨床経験を積み、所定の教育を受けることにより、より専門性の高い認定看護師や専門看護師などへの道も選択できます。病院や診療所などの医療機関の他に、訪問看護ステーションや福祉関連施設など、活躍の場はますます広がっています。
保健師国家試験受験資格 <国家資格> ※保健師教育課程履修者のみ	
資格の説明	保健師は、人々が健康な生活を送れるように保健活動を行う医療専門職です。保健所・保健センターなどの公的機関で乳幼児健診・母親学級、生活習慣病予防対策や各種検診を行うなど、地域住民の健康づくりが主な仕事です。高齢者などの自宅療養者の家庭訪問や介護予防の取り組み、企業に勤め、働く人たちの健康相談や健診結果に基づいた保健指導・環境調整も行います。
取得方法	所定の単位を修得して卒業（見込可）すると国家試験を受験することができます。
取得後の進路	保健師国家試験に合格し、住所地を管轄する保健所を通して免許申請を行い、厚生労働省の有資格者籍簿への登録により保健師資格を取得します。ただし、看護師国家試験に合格していない場合は、保健師国家試験に合格しても、看護師国家試験に合格するまで保健師の免許申請はできません。活躍の場は、市町村や都道府県など行政機関の他、学校や企業などに広がりつつあります。

養護教諭二種 <国家資格> ※保健師教育課程履修者で、養護教諭二種の資格取得に必要な科目を単位修得した場合のみ	
資格の説明	学校におけるすべての教育活動を通して、ヘルスプロモーションの理念に基づく健康教育と健康管理によって子どもの発育・発達の支援を行う特別な免許を持つ教育職員です。 一種免許と二種免許は、学ぶ期間・必要な取得単位数などの違いがあります。
取得方法	保健師免許取得後、各自治体の教育委員会に必要書類を提出することで取得できます。 養護教諭として公立校の教員になるには、養護教諭の資格を取得した後に各自治体を実施する採用試験に合格することが必要です。
取得後の進路	小学校、中学校、高等学校の教員 *通信制大学等で必要な単位を修得することで一種免許を取得することも可能です。
第一種衛生管理者 <国家資格> ※保健師教育課程履修者のみ	
資格の説明	労働環境の衛生的改善と疾病の予防処置等を担当し、事業場の衛生全般の管理を役割とします。 第一種衛生管理者はすべての業種において衛生管理を行うことができます。第二種衛生管理者は有害業務と関連の少ない業種に限られています。
取得方法	保健師免許取得後、各自治体の労働基準監督署に必要書類を提出することで取得できます。
取得後の進路	企業等に看護職として就職する場合に必要となります。

4 カリキュラム一覧

1) 看護師教育課程

区分	授業科目	開講年次	単位数		履修方法及び卒業要件			
			必修	選択				
教養科目(総合人間科学)	英語 A	1 前	2		15			
	英語 B	1 後	2		15			
	医療英語	2 前	2		15			
	医学・看護英語 I *	1 後		2	15			
	医学・看護英語 II *	2 後		2	15			
	数学 I	1 前		2	15			
	数学 II	1 後		2	15			
	情報リテラシー	1 後	2		15			
	医療情報統計学	2 後	2		15			
	医療情報統計学演習	2 後	1		30			
	人間関係論 △	1 前		2	15			
	心理学 △	1 前		2	15			
	倫理学	1 前		2	15			
	ジェンダー論	1 前・後		2	15			
	医療コミュニケーション論	2 前	2		15			
	社会と人権	1 前		2	15			
	教育学	1 後		2	15			
	家族社会学	1 前		2	15			
	岐阜地域研究	1 前		2	15			
	環境論	2 前		2	15			
	生物学	1 前		2	15			
	子育て入門	1 後		2	15			
	音楽療法入門	1 後		2	15			
	美術入門	1 前		2	15			
	健康とスポーツ	1 前		2	15			
	体育実技 A	1 前		1	45			
	体育実技 B	1 後		1	45			
	専門基礎科目	人体の構造と機能 I	1 前	2		15		
		人体の構造と機能 II	1 前	2		15		
		病理学	1 後	1		15		
臨床病態学 I		1 後	3		15			
臨床病態学 II		1 後	2		15			
歯科衛生概論		1 後		1	15			
微生物学		1 前	1		15			
臨床栄養学		2 前	2		15			
臨床薬理学		2 前	2		15			
ヘルスプロモーション論		1 前	1		15			
社会福祉概論		2 前	2		15			
疫学		2 後	2		15			
基礎生化学		1 前		1	15			
基礎生理学		1 前		1	15			
医療経済と医療計画 ※		2 休	2		15			
公衆衛生学 ※	2 休	1		15				
保健医療福祉行政論	2 後	1		15				
医療安全学	2 後	1		15				
チーム医療論	1 前	1		15				
キャリア開発演習	2 後	1		30				
25単位以上(必修13単位、選択12単位以上)					(*印から2単位以上、△印から2単位以上、各々選択必修)			
28単位以上(必修27単位、選択1単位以上)								
※夏期集中								
区分	授業科目	開講年次	単位数			履修方法及び卒業要件		
			必修	選択				
専門科目	看護の基礎	早期看護体験学習	1 前	1			15	
		基礎看護学概論	1 後	2			15	
		看護倫理学	2 前	1			15	
		看護理論	1 後	1			15	
		生活支援技術論	1 後	2			30	
		治療支援技術論	2 前	2			30	
		看護過程論	2 前	2			15	
		フィジカルアセスメント演習	2 前	1			30	
		基礎看護学実習 I	1 後	1			45	
		基礎看護学実習 II	2 前	2			45	
		成人看護学	成人看護学概論	2 前		2		15
			成人看護学援助論 I	2 前		2		15
			成人看護学援助論 II	3 前		2		15
			成人看護学演習 I	2 後		1		30
			成人看護学演習 II	3 前		1		30
	終末期看護論		2 後	1			15	
	成人看護学実習 I		3 後	3			45	
	成人看護学実習 II		3 後	3			45	
	老年看護学		老年看護学概論	2 前		1		15
			老年看護学援助論	2 前		2		15
			老年看護学演習	2 後		1		30
			老年看護学実習 I	2 後		2		45
			老年看護学実習 II	3 後		2		45
	母性看護学		母性看護学概論	2 後		1		15
			母性看護学援助論	3 前		2		15
		母性看護学演習	3 前	1		30		
		母性看護学実習	3 後	2		45		
		助産学の基礎	3 後		1	15		
	小児看護学	小児看護学概論	2 後	1		15		
		小児看護学援助論	3 前	2		15		
小児看護学演習		3 前	1		30			
小児看護学実習		3 後	2		45			
精神看護学		精神看護学概論	2 後	1		15		
	精神看護学援助論	3 前	2		15			
	精神看護学演習	3 前	1		30			
	精神看護学実習	3 後	2		45			
	在宅看護学 公衆衛生	在宅看護学概論	2 後	1		15		
在宅看護学援助論		3 前	2		15			
在宅看護学演習		3 前	1		30			
在宅看護学実習		3 後	2		45			
公衆衛生看護学概論		2 後		1	15			
発展科目	看護の統合と発展	総合看護論	4 後	1		15		
		看護統合実習	4 前	2		45		
		地域医療活動論	4 通	2		15		
		看護管理学	4 前	1		15		
		家族看護学	2 後	1		15		
		国際看護論	3 後		1	15		
		リスクマネジメント	4 前	1		15		
		救急・災害援助論	4 後	2		15		
		看護研究	3 後	1		15		
		卒業研究ゼミナール	4 通	4		30		
	合計	「教養科目」で必修13単位、選択必修4単位(医学・看護英語 I 及び医学・看護英語 II のうちの1科目、人間関係論及び心理学のうちの1科目)、選択科目8単位以上、「専門基礎科目」で必修27単位、選択科目1単位以上、「専門科目」で必修62単位以上、「発展科目」で必修15単位以上を修得し、合計130単位以上を修得すること。						

2) 保健師教育課程

区分	授業科目	開講年次	単位数		履修方法及び卒業要件	区分	授業科目	開講年次	単位数		履修方法及び卒業要件				
			必修	選択					必修	選択					
教養科目(総合人間科学)	思考の基礎と方法	英語 A	1 前	2	15	専門科目	看護の基礎	早期看護体験学習	1 前	1	15				
		英語 B	1 後	2	15			基礎看護学概論	1 後	2	15				
		医療英語	2 前	2	15			看護倫理学	2 前	1	15				
		医学・看護英語 I *	1 後	2	15			看護理論	1 後	1	15				
		医学・看護英語 II *	2 後	2	15			生活支援技術論	1 後	2	30				
		数学 I	1 前	2	15			治療支援技術論	2 前	2	30				
		数学 II	1 後	2	15			看護過程論	2 前	2	15				
		情報リテラシー	1 後	2	15			フィジカルアセスメント演習	2 前	1	30				
		医療情報統計学	2 後	2	15			基礎看護学実習 I	1 後	1	45				
		医療情報統計学演習	2 後	1	30			基礎看護学実習 II	2 前	2	45				
	自己・他者の理解	人間関係論 △	1 前	2	15		成人看護学	成人看護学概論	2 前	2	15				
		心理学 △	1 前	2	15			成人看護学援助論 I	2 前	2	15				
		倫理学	1 前	2	15			成人看護学援助論 II	3 前	2	15				
		ジェンダー論	1 前・後	2	15			成人看護学演習 I	2 後	1	30				
		医療コミュニケーション論	2 前	2	15			成人看護学演習 II	3 前	1	30				
		社会と人権	1 前	2	15			終末期看護論	2 後	1	15				
		教育学	1 後	2	15			成人看護学実習 I	3 後	3	45				
		家族社会学	1 前	2	15			成人看護学実習 II	3 後	3	45				
		岐阜地域研究	1 前	2	15			老年看護学概論	2 前	1	15				
		環境論	2 前	2	15			老年看護学援助論	2 前	2	15				
	生活と社会	生物学	1 前	2	15		老年看護学演習	2 後	1	30					
		子育て入門	1 後	2	15		老年看護学実習 I	2 後	2	45					
		音楽療法入門	1 後	2	15		老年看護学実習 II	3 後	2	45					
		美術入門	1 前	2	15		母性看護学概論	2 後	1	15					
		スポーツと健康	健康とスポーツ	1 前	2		15	母性看護学援助論	3 前	2	15				
			体育実技 A	1 前	1		45	母性看護学演習	3 前	1	30				
			体育実技 B	1 後	1		45	母性看護学実習	3 後	2	45				
		人体と健康	人間の構造と機能 I	1 前	2		15	助産学の基礎	3 後	1	15				
			人間の構造と機能 II	1 前	2		15	小児看護学概論	2 後	1	15				
			病理学	1 後	1		15	小児看護学援助論	3 前	2	15				
	臨床病態学 I		1 後	3	15		小児看護学演習	3 前	1	30					
	臨床病態学 II		1 後	2	15		小児看護学実習	3 後	2	45					
	歯科衛生概論		1 後	1	15		精神看護学概論	2 後	1	15					
	微生物学		1 前	1	15		精神看護学援助論	3 前	2	15					
	臨床栄養学		2 前	2	15		精神看護学演習	3 前	1	30					
	臨床薬理学		2 前	2	15		精神看護学実習	3 後	2	45					
	ヘルスプロモーション論		1 前	1	15		在宅看護学概論	2 後	1	15					
	環境と健康	社会福祉概論	2 前	2	15		在宅看護学援助論	3 前	2	15					
		疫学	2 後	2	15		在宅看護学演習	3 前	1	30					
		基礎生化学	1 前	1	15		在宅看護学実習	3 後	2	45					
基礎生理学		1 前	1	15	公衆衛生看護学概論	2 後	1	15							
医療経済と医療計画 ※		2 休	2	15	地域看護学(保健師教育課程)	地域看護学診断学	3 後	2	15						
保健医療と健康	公衆衛生学 ※	2 休	1	15	行政看護学活動論	3 後	1	15							
	保健医療福祉行政論	2 後	1	15	産業・学校看護学活動論	3 後	1	15							
	医療安全学	2 後	1	15	プライマリヘルスケア活動論	3 後	1	15							
	チーム医療論	1 前	1	15	公衆衛生看護学管理論	3 後	1	15							
	キャリア開発演習	2 後	1	30	公衆衛生看護学演習	4 前	2	30							
※夏期集中						公衆衛生看護学実習	4 前	4	45	発展科目	看護の統合と発展	総合看護論	4 後	1	15
						看護統合実習	4 前	2	45						
						地域医療活動論	4 通	2	15						
						看護管理学	4 前	1	15						
						家族看護学	2 後	1	15						
						国際看護論	3 後	1	15						
						リスクマネジメント	4 前	1	15						
						救急・災害援助論	4 後	2	15						
						看護研究	3 後	1	15						
						卒業研究ゼミナール	4 通	4	30						
合計						「教養科目」で必修13単位、選択必修4単位(医学・看護英語 I 及び医学・看護英語 II のうちの1科目、人間関係論及び心理学のうちの1科目)、選択科目8単位以上、「専門基礎科目」で必修27単位、選択科目1単位以上、「専門科目」で必修62単位以上、「発展科目」で必修15単位以上を修得し、合計130単位以上を修得すること。									
						保健師教育課程を選択する学生は、卒業単位の合計130単位に加え、公衆衛生看護学に配置されている計8科目13単位以上を修得すること。									